



# 上内小学校だより

令和6年2月29日

No.13

文責：校長 馬籠 秀典

【学校の教育目標】ふるさとに誇りを持ち、心豊かでたくましく、未来を拓く上内っ子の育成

## 学習発表会へのご参観ありがとうございました。

2月17日（土）の学習発表会には、多くの保護者と地域の方にご参観いただきありがとうございました。2月に入ってから急にインフルエンザが流行し、1年生以外は学級閉鎖となり、人数がそろわず練習の期間も短かった中、子ども達は、お家の方や地域の方へ「感謝の気持ちやこれまでに学習したことを伝えたい」という想いで集中して練習に取り組んでいました。

以下当日の発表の様子をお伝えします。

1年生の「もうすぐ二年生」2年生の「自分はっけん」の発表では、元気いっぱいの大きな声で説明をしていました。この一年間の思い出や、みんなと一緒にできるようになったたくさんのお話をステージで披露してくれました。次の学年に向けてのやる気もとても感じられるすばらしい発表でした。

1・2年生の「アイアイ」の歌では、声が大きく、お猿さんのお面をかぶった姿や振り付けがとてもかわいく1・2年生らしさが出ていました。音程の高低差がある所も一音一音はしっかりと歌や演奏で音をだしていました。つくられた歌のイメージがよく表現されていました。

3・4年生の発表では、「校区を流れる岡川」の探検から、3年生は、岡川に住む多くの生き物の種類とその魅力を調べ、発表会をした様子を分かりやすく説明しました。4年生は、川の環境や水質調査を行った結果を様々な方法でまとめ、情報発信した様子を丁寧に説明しました。発表の最後にもまとめとして、川の自然環境を守るための3つの願いを発表しました。



〈1・2年生の発表の様子〉



〈1・2年生の歌と演奏の様子〉



〈3・4年生の発表の様子〉

3・4年生の合奏の「いろんな木の実」では、ピアノの伴奏に合わせて、鍵盤ハーモニカで演奏していました。「パフ」では、少年ジャッキーと海に住む竜とのふれ合いを劇や歌、合奏で表現し工夫されていました。曲のもつ明るくて優しい感じがよく表現され、各パートごとの楽器もしっかり音を出していました。



〈3・4年生の合奏の様子〉

5・6年生の合奏「RPG」では、曲全体としてのまとまりもよく、どの楽器のパートもとても上手に演奏していました。曲のもつイメージと、5年生、6年生の日頃の仲がよくまとまりのある学年のよさが重なり、5・6年生にふさわしい選曲で、高学年らしいとてもいい演奏でした。



〈5・6年生の合奏の様子〉

また、5・6年生は、学んだことを劇にして発表していました。地域の方と一緒にいった米作りから学んだことを中心に、種もみ植えから収穫、販売まで実際に米作りを体験したからこそ分かる農家の方の思いや愛情、苦労、上内米のよさ、その他の野菜やみかんなどでの栽培の工夫や、加工品のよさ、史跡や行事など多くの事を調べ学んだことも発表していました。



〈5・6年生の発表の様子〉

5・6年生が100年後も上内の魅力をつなげていきたいという想いを次の5・6年生に受け継いでもらい、地域や郷土、自然を愛する心を受け継いでもらいたいと思いました。

最後の全校合唱「ありがとうの花」も、子ども達の優しさのこもった歌声で、会場に来られた皆さん全員に、元気を届けることができたのではないかと思います。



〈全校合唱の様子〉